

## 定例記者会見資料



公立大学法人  
島根県立大学

○日 時	平成22年8月11日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	<b>【浜田キャンパス】</b> ① 島根県立大学開学10周年記念行事 ……[資料1] ② 学内における花壇の設置 ……[資料2] ③ ロシア海洋国立大学との覚書締結 ……[資料3] ④ 寧夏大学日本語学科生訪問団来学 ……[資料4]
○資料提供項目	<b>【浜田キャンパス】</b> ⑤ 第2回オープンキャンパス ……[資料5] ⑥ 後期科目等履修生・聴講生募集 ……[資料6] <b>【松江キャンパス】</b> ⑦ ミニオープンキャンパス ……[資料7] ⑧ 後期科目等履修生・聴講生募集 ……[資料8] <b>【出雲キャンパス】</b> ⑨ オープンキャンパスⅡ ……[資料9] ⑩ 後期科目等履修生募集 ……[資料10]
○行事予定	<b>【浜田キャンパス】</b> ・ 寧夏大学日本語学科生訪問団来学 8/23、24 ・ ロシア海洋国立大学訪問 8/26～8/29 ----- <b>【松江キャンパス】</b> ・ ----- <b>【出雲キャンパス】</b> ・ オープンキャンパスⅡ 8/22

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。

なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 総務課 TEL 0855-24-2200

松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200

資料提供：平成 22 年 8 月 11 日 担当：島根県立大学 総務課 三島 交流研究課 島田 TEL 0855-24-2200
---

## 島根県立大学開学 10 周年記念事業の実施について

島根県立大学は、平成 12 年 4 月に開学し 10 年を経過しました。これを記念し下記の事業を実施します。

### ■趣旨

- 開学からの 10 年を振り返るとともに、将来に向けた目標・展望を明らかにする
- 本学の発展にご支援いただいた皆様への感謝の意を表明する

### ■事業内容

#### (1) 記念式典

- ・日 時 平成 22 年 10 月 10 日 (日) 10:30～12:00
- ・会 場 島根県立大学 講堂
- ・内 容 学長挨拶、来賓祝辞、記念表彰、大学歌・マスコットキャラクター発表など
- ・同日開催 海遊祭 (期間：10 月 10 日～11 日)  
ホームカミングデー

#### (2) 日中韓合同国際シンポジウム

- ・日 時 平成 22 年 10 月 12 日 (火) 9:30～17:40
- ・会 場 島根県立大学 交流センター コンベンションホール
- ・テ ー マ 北東アジア研究と「北東アジア学」の可能性
- ・内 容 中国社会科学院日本研究所、中国山東省社会科学院、韓国啓明大  
学校、島根県立大学の研究者による研究報告・質疑応答

#### (3) フォーラム

- ・日 時 平成 22 年 10 月 15 日 (金) 13:35～16:50
- ・会 場 島根県立大学 交流センター コンベンションホール
- ・テ ー マ 大学の使命と地域との協働—これまでの歩みと今後の可能性
- ・内 容 基調講演、卒業生・在校生リレートーク、パネルディスカッションなど

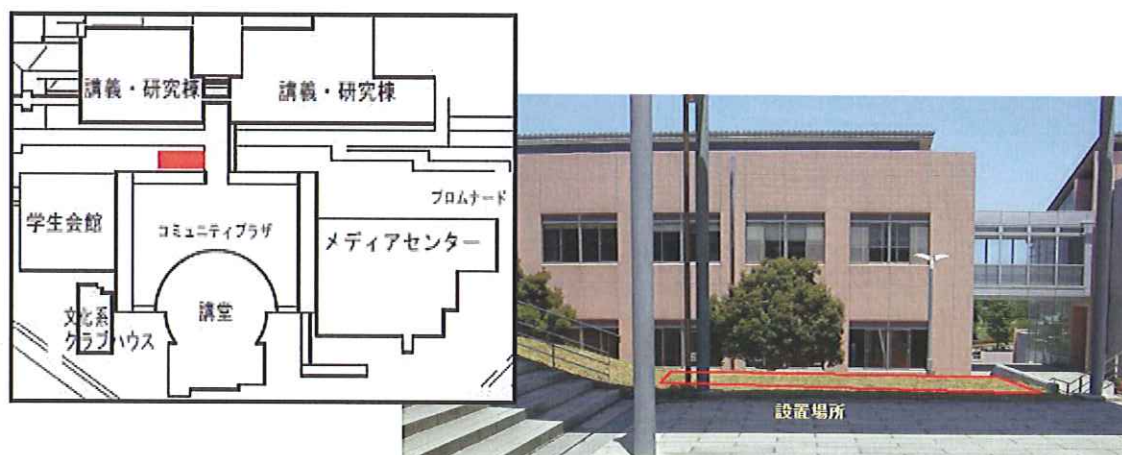
資料提供：平成22年8月11日  
担当：島根県立大学総務課 三島  
TEL 0855-24-2200

## 学内における花壇の設置について

尊い命を奪われた平岡都さんの御霊を慰め、本学の全ての構成員が安全安心・防犯の誓いを新たにするため、学内に花壇を設置することとし、準備作業を開始します。

### <花壇の概要>

- 設置場所 講堂前広場（講堂北側）に面する緑地部分
- 面積 約25㎡
- その他
  - ・平岡都さんの追悼のため手向けられた献花を堆肥化しており、命を次のいのちに繋げていく気持ちを表すため花壇に使用
  - ・学生、教職員の手作りで仕上げていく予定



### <スケジュール>

- ・8月中旬 造成着手
- ・10月下旬 完成予定

資料提供：平成22年8月11日  
担当  
島根県立大学交流研究課 島田  
TEL 0855-24-2201

## ロシア海洋国立大学との覚書締結について

島根県立大学は平成20年10月の帆船ナジェジュダ号の浜田港寄港を契機として、ロシア海洋国立大学との交流を進めてきたところですが、この度、両学が継続して交流していくための基本ルールを定めるため、覚書を締結することとし、本田学長を団長とする訪問団がウラジオストクを訪問することになりました。

覚書の締結（予定）日は、異文化理解研修の卒業証書授与式が行われるため、訪問団もこれに立ち会う予定です。

なお、ロシア海洋国立大学の概要及び同学との交流実績（詳細）については、別紙のとおりです。

### 記

- |           |  |
|-----------|--|
| 1 訪問日程    | 平成22年8月26日（木）～29日（日）                       |
| 2 締結（予定）日 | 平成22年8月27日（金）                              |
| 3 締結場所    | ウラジオストク市 ロシア海洋国立大学                         |
| 4 訪問団     | 本田雄一学長ほか3名                                 |
| 5 調印者     | 島根県立大学：本田 雄一 学長<br>ロシア海洋国立大学：セルゲイ・A・オガイ 学長 |
| 6 覚書      | 裏面のとおり                                     |

## 島根県立大学とロシア海洋国立大学との覚書（案）

島根県立大学（日本国）と G.I. ネヴェリスコイ提督記念海洋国立大学（ロシア連邦）（以下「両大学」という。）は、友好親善と相互互恵の精神に基づき、両大学の協力関係の更なる発展を目指し、次の事項について合意する。

第1条 両大学は、教育と学術研究の領域において、長期的かつ建設的な交流の発展に資する環境整備に努めるものとし、この目的達成のため、次の分野を中心に協力を行う。

- ・学術や教育に関する資料や教材を交換する。
- ・学部生、大学院生及び教員の交換を行う。
- ・ロシア語と日本語の学習・教育の面で協力を深める。
- ・教育の発展に資する共同プロジェクトとプログラムに参加する。

第2条 両大学は、専門教育や教員・専門家の育成・研修の分野において、また、共通の学術関心分野において、相互に協力する。

第3条 相互協力の形態や実現に向けた諸条件及び両大学の経費負担については、両大学が協議し別に定める。

第4条 両大学は、相手方の同意を得てこの覚書を修正することができる。

第5条 この覚書は、サインされた日から3年間有効とする。ただし、この覚書が失効する6月前までに、両大学の内いずれか一方がこの覚書を廃止する意思を相手方に書面で通知しなかった場合は、更に3年間有効期間が更新されるものとする。

この覚書に基づいて定められた合意事項の期限が終了するまでの間においては、この覚書が失効した場合もなお、覚書の規定は当該合意事項に対して有効である。

この覚書は、ロシア語と日本語で4部（ロシア語で2部、日本語で2部）作成され、それぞれ同じ効力を持つものとする。

2010年8月27日（予定）

2010年8月27日（予定）

日本国  
島根県立大学  
学長

ロシア連邦  
G.I.ネヴェリスコイ提督記念海洋国立大学  
学長

（サイン欄）

（サイン欄）

## ロシア海洋国立大学の概要

1890年にウラジオストクで航海講座が開始され、1902年ウラジオストク遠洋航海専門学校が開学。その後、何回か改組、改名ののち、2001年から現在の名称となっている。

当初は、航海専門の学校であったが、現在では、海事に関するあらゆる分野の専門家を育成するため、人文学、自然科学、工学などの教育も提供されている。

専攻：14の学院（海事アカデミー学院、海事技術学院、海洋環境保全学院、経営学院、人文学院、東アジア学院ほか）からなる。

大学院：11専攻

学生：5,000名以上（内訳：全日制 約3,000名、通信制 約2,000名、大学院 約100名）

大学の正式名称は、「G.I.ネヴェリスコイ提督記念海洋国立大学」であるが、前段は長すぎて呼びにくいため省略し、他方後段だけではどこの国の海洋国立大学かわからないことから、平成20年以来、本学では「ロシア海洋国立大学」と呼んでいる。

ロシア国内には、「サンクトペテルブルグ海洋工科大学」という国立大学があるが、造船学、海洋工学中心の大学であり、「海洋国立大学」という名称の大学は、ウラジオストクのものが唯一である。

ロシア国内には、国立以外の海洋大学がいくつかあるようだが、北東アジア地域（極東地域）においては他にない。

ロシア唯一の海洋国立大学であり、北東アジア地域（極東地域）唯一の海洋大学である。

本学のほか、同大学と交流協定を結んでいる国内の学校は、（1）国立東京海洋大学、（2）国立富山大学、（3）新潟県立海洋高等学校の3校である。

## ※参考：主な交流実績

## ＜学生交流＞

## ① 帆船ナジェジュダ号寄港時の交流

2008(平成20)年10月、2009(平成21)年10月、2年続けてロシア海洋国立大学の練習船(帆船ナジェジュダ号)が浜田港に寄港した際に、ロシア海洋国立大学の学生が本学を訪問し本学学生とバレーボールや綱引きによるスポーツ交流を行った。

また、同じ日の夜は、船上パーティに本学学生が招待を受け、船上で交流を行った。

## ② 異文化理解研修学生の派遣

2009(平成21)年に1名、2010(平成22)年に2名の本学学生が、異文化理解研修を目的として約1月間ロシア海洋国立大学に短期留学している。

研修日程は、2009(平成21)年が8月2日から8月27日、2010(平成22)年が7月31日から8月28日である。

## ③ 英語の授業における学生交流

2009(平成21)～2010(平成22)年にかけて、江口真理子教授がICT技術を駆使した国際的な共同学習を実施している。3カ国と同期的にリンクするビデオ会議システムを使った英語の授業をロシア海洋国立大学との間でこれまで5回開催している。

## ＜学術研究交流＞

## ④ 学術調査協力

2009(平成21)年、井上治教授ほかの研究グループによる、浜田市の委託事業「北東アジアにおける“食の安全”拠点構築に関する調査研究」において、ウラジオストクで海洋国立大学の協力により同大学の学生にインタビュー調査を行った。

## ⑤ 共同研究

2009(平成21)～2011(平成23)年にかけて、林 裕明 准教授を代表とする本学4名の教員がロシア海洋国立大学のガポネンコ国際研究センター所長らとともに共同研究(「北東アジアにおける社会経済的課題の共有化」)を実施している。

2010(平成22)年3月8日にはウラジオストクで研究会を開催。2010(平成22)年秋には本学で研究会を開催する予定である。

資料提供：平成 22 年 8 月 11 日  
 担当  
 島根県立大学交流研究課 島田  
 TEL 0855-24-2201

## 寧夏大学外国語学院日本語学科生訪問団の来学について

中国の寧夏（ねいか）大学外国語学院日本語学科生訪問団（学生 13 名・引率 1 名）が本学を訪問し、学長表敬と学生交流を行います。

本学訪問は、昨年続くもので、平成 17（2005）年以来通算 5 回目（島根県への訪問は、平成 10（1998）年以来通算 8 回目）となります。

本学は、寧夏大学と平成 16（2004）年 10 月に交流協定を締結しており、今年 7 月、本田学長が寧夏大学を訪問した際にも、この度の日本語学科生受入について要請を受けました。

23 日（月）は、昼頃本学に到着し、学長表敬、浜田市長表敬のあと、本学学生約 15 名とともに石見豊ヶ浦、ゆうひパーク浜田を散策したり、食事をしながら交流を深める予定です。同日夜は、本学の交流センターに宿泊します。

### 記

- |            |                             |
|------------|-----------------------------|
| 1 訪問日      | 平成 22 年 8 月 23 日（月）～24 日（火） |
| 2 訪問団・訪問日程 | 別紙のとおり                      |
| 3 主催・受入団体  | 日中友好しまね（連絡先：090-3374-9925）  |

### 寧夏大学の概要

- 寧夏回族自治区に位置する、国家重点大学の一つ。
- 創立年：1958 年
- 学生数：約 38,000 名
- 学部等：22 学部（人文、政法、外国語、経済管理、数学計算機、物理電気情報、化学、生命科学、資源環境、農、機械工、土木水利、教育、体育、音楽、美術、国際教育、民族教育など）
- 本学では、2002 年から毎年 1 名（のべ 9 名）の寧夏回族自治区出身学生を受け入れているが、いずれも寧夏大学の出身である。この内、現在 4 人が在籍（学部生 3・大学院生 1）している。



## 訪問団名簿

No.	姓名	読み方（中国語）	性別	所属・職名
1	孫 建軍	ソン ジェンジュン	男	寧夏大学外国語学院 書記
2	馬 婷	マ ティン	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
3	史 瑞琴	シ リイチン	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
4	寧 雅娣	ニン ヤディ	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
5	余 若男	イ ルオナン	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
6	劉 欣	リュウ シン	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
7	朱 曉霜	ジュ ショウシアン	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
8	吳 美樺	ウー メイフォア	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
9	楊 曉彤	ヨウ ショウトン	男	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
10	馬 萌萌	マ マンマン	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
11	安 莹	アン イェン	男	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
12	張 晗	チャン ハン	男	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
13	馬 煒	マ ウエイ	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生
14	王 天琪	ワン ティエンチ	女	寧夏大学外国語学院日本語学科 3年生

## 全体日程概要

月 日	曜日	時間	行動予定	宿泊予定先
8月19日	木	12:40 19:00	関西国際空港 着(CA927) 宿泊地 着	安来市内
8月20日	金	午前 午後	リサイクル施設視察 島根大学表敬訪問(学生交流の予定なし) 松江市内視察	ホストファミリー宅
8月21日	土	終日	ホームステイ	ホストファミリー宅
8月22日	日	終日	ホームステイ	ホストファミリー宅
8月23日	月	午前 午後	(移動:松江市⇒浜田市) 島根県立大学表敬訪問 浜田市表敬訪問 島根県立大学の学生・留学生との交流 (畳ヶ浦・ゆうひパーク・夕食懇談会)	県立大学交流センター(浜田市)
8月24日	火	終日	島根県内視察(アクアス・出雲大社) (移動:浜田市⇒安来市)	安来市内
8月25日	水	午前 午後	島根県庁表敬訪問 松江市表敬訪問	松江市内
8月26日	木	7:00 13:50	宿泊地 発 関西国際空港 発(CA922)	

島根県立大学総合政策学部


 公立大学法人  
**島根県立大学**  
 島根県浜田市野原町2433-2 1F

第2回

# オープンキャンパス

# 2010年9月18日(土)



(写真は平成22年度第1回の学生ボランティア)

## 【主な内容】

- ◆教員が大学と学部を紹介します。
- ◆「授業体験」で一足早く大学生気分。
- ◆学生ボランティアの先輩たちが大活躍！  
学生による楽しい企画が盛りだくさん。知りたいこと、先輩たちに相談してみよう。
- ◆楽しいランチ交流会もあります！！

参加申し込みは携帯サイトからどうぞ！

<http://daigakujc.jp/u-shimane/>



8月より参加者を募集します。

※無料送迎バスあります

(松江方面・益田方面・広島方面から予定)

問い合わせ先： 島根県立大学アドミッションセンター 電話:0855-24-2203